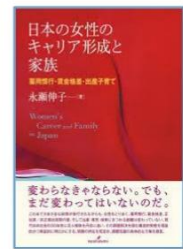


ていいる図書情報室 2階  
**NEW** | 2月の新着図書

書名	著者	テーマ
学んで活かそう女性の権利 ～女性差別撤廃条約と選択議定書～	国際女性の地位協会	女性の権利
日本の女性のキャリア形成と家族 雇用慣行・賃金格差・出産子育て	永瀬伸子	仕事と生活
存在しない女たち 男性優位の世界にひそむ見せかけのファクトを暴く	キャロライン・クリアド＝ペレス	ジェンダー
トラウマの伝え方 事例で見る心理教育実践	大江美佐里	心的外傷 精神療法
セラピストのための 子供の発達ガイドブック	ディー・C・レイ	精神療法 乳幼児・児童心理学
軍隊のない国家:27の国と人々	前田朗	軍隊 憲法
「多様性時代」の人権感覚:事例 に学ぶ人権ノート(2024)	澤田省三	人権
SUPERNORMAL 凡人が上位 1%の「成功者」になる抜け道	チュ・オンギュ	人生訓
もらう×増やす×出費を減らす 年金最大化生活	社労士みなみ	年金 生活
女の世界:大正という時代 (2023)	尾形明子	女性雑誌 大正時代
まずはごはん ささえあう社会への、 はじめの一步(2018)	CPAO、徳丸ゆき子 企画・ 編著	子どもの 貧困
こんな世の中で 生きていくしかないなら	りゅうちえる	エッセイ 多様性
どうしても生きてる(文庫)	朝井リョウ	文学
リリーのすべて	デイヴィッド・エ バーショフ 著 斉藤 博昭 訳	小説
世界ではじめての 女性大統領のはなし	ラウン・フリーゲ ンリング 著 朱位 昌併 訳	児童書
せかいでさいしょにズボンをはい た女の子(2020)	キース・ネグラー 作 石井 睦美 訳	絵本

おすすめ本紹介



**日本の女性の  
キャリア形成と家族**  
 永瀬伸子(著)  
 出版社:勁草書房

現代日本の女性を取り巻くここ30年余の変化を見据え、仕事と出産・子育ての両立を阻む構造的、実態、その問題の所在を明らかにする。



**存在しない女たち  
男性優位の世界にひそむ  
見せかけのファクトを暴く**  
 キャロライン・クリアド＝  
ペレス(著)  
 出版社:河出書房新社

一見「公平」に見える場所に隠された、思いもよらない男女格差のファクトとは。イギリスで話題沸騰となったベストセラー、ついに翻訳。



**こんな世の中で  
生きていくしかないなら**  
 りゅうちえる(著)  
 出版社:河出書房新社

諦める、割り切る、逃げる、戦わない。そして、期待しないこと。僕はこの5つの武器を身につけた——。「多様性」「自己肯定感」「自分らしさ」「愛」「子育て」など、いま思うことをつづる、りゅうちえる初の著書。



# スタッフおすすめ図書紹介

## 自分の薬をつくる



坂口恭平 著  
 出版:晶文社  
 498.3 / 冊

「自殺者をゼロにする」という目的で立ち上げられた無料でどんな人でも相談できる電話サービス「いのちの電話」。  
 2012年から立ち上げ約2万人の相談を聞いてきた著者が行った「皆で皆の悩みを聞く」ワークショップを体験できる1冊です。  
 自身も躁うつ病で苦しんでいた著者は自分にあった薬、「日課」を見つけ、実行していくことで元気を取り戻していったと語っています。読むと自分だけの薬を見つけられるかもしれません。悩みを打ち明けられずにいる方は手に取ってみてはいかがでしょうか。

## ひみつの友だち



エリザベス・レアード 作  
 出版:徳間書店  
 J 933 / 冊

ルーシーがラファエルに何気なく言った一言をきっかけに仲間外れになっていくラファエルと、その様子を見ていることしかできないルーシー。悩み苦しむ二人の気持ちを丁寧に描いた物語です。イギリスで出版された優れた児童文学に贈られる「カーネギー賞」のノミネート作品になった本であり、友情や言葉の大切さについて考えさせられる一冊です。

## 女装して、一年間暮らしてみました。



クリスチャン・ザイデル 著  
 長谷川圭 訳  
 出版:サンマーク出版  
 946 / 女性 / 冊

きっかけはたった一足のストッキングでした。冬のある日、散歩をしていた著者はズボンの裾から入ってくる冷たい風にうんざりしており、寒さに対抗するためにドキドキしながらもストッキングを買ってつけてみます。これまでによりもずっと快適に過ごすことができ、この経験から「男女の役割」について考えるようになり、「一年間、女性になる」という実験を始めることにしました。女性として、メイクし、服を選び女性として生活していく中で、自分自身を縛っていた「男らしさ」や女性が生きる上での問題に気づいていきます。男女の様々な違いや新しい発見を描いたエッセイになっていて、「性」について前向きに考えることができる一冊です。

## 女の子だから、男の子だからをなくす本



ユンウンジュ 文  
 イヘジョン 絵  
 すんみ 訳著  
 出版:イトセトラブックス  
 J ge 367 / 冊

この本では、「女の子はリーダーになれない」「男の子は泣いてはいけない」など日常に潜む女の子や男の子へのバイアス(偏見)に対して疑問を投げかけ、そして「女の子らしく」「男の子らしく」ではなく「自分らしく素直な人」になるためにはどうすればいいのかについてわかりやすく書かれている本です。  
 韓国でロングセラーとなり、ジェンダーフリーについて考えさせられる一冊です。

本のご予約や、問合せは図書情報室まで!